

顛娃小学校は、今年で創立155周年を迎えます。

教育目標……故郷に誇りをもち、気付き、考え、行動し、未来を担う顛娃の子を育てる



大野岳

令和5年度顛娃小学校 学校便り1月号

令和6年1月15日発行

【所在地】南九州市顛娃町郡9201

【電話】0993-36-0012 【FAX】0993-36-0066

顛娃小の施設 顛娃小学校の体育館は、昭和56年(1981年)に現在の位置に建てられ、平成24年(2012年)に屋根の防水工事が施され、令和5年(2023年)に照明がLED化されました。来年度(令和6年度)は、体育館横(幼稚園側)に「多目的トイレ」が設置される予定です。

新年の祝い事から思うこと

校長 下野 彰久

あけましておめでとうございます。皆様が輝かしい新年を迎えられたことをお慶び申し上げます。今年一年、皆様が穏やかに過ごせますようにお祈りいたします。

穏やかな気候で始まった元日でしたが、令和の能登半島地震、羽田空港事故と、立て続けに災害が起きました。二つの災害により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆様、事故に遭われた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、新年は20歳の集いや七草の祝いなど、様々な祝い事が催されますが、その内容は地域によって異なります。

私がかつて赴任していた徳之島町の集落には、元日に「歳の祝い(としのいわい:長寿の祝い)」という行事がありました。そこでは、新成人の祝いも合同で行われます。公民館は、集落内外の多くの人々であふれ、これまでの成長や長寿を祝い、今後の活躍や健康を参加者全員で祈ります。長寿の島で有名な徳之島です。このような人々の祈りや願いも、長寿の秘訣になっているのかもしれません。

「歳の祝い」は、赴任していた小学校でも1月7日に行われました。この「歳の祝い」とは、数え年で13歳(実年齢12歳)の節目を迎える小学5年生が対象で、これまでの12年間の健やかな成長に感謝し、今後の無病息災を願う行事のことで、奄美地方の多くの小学校で実施されていました。

当日は、学校職員も招かれ、保護者、地域の方々とともに5年生の成長を祝いました。祝いの中では、一人一人が将来の夢や希望を発表したり、保護者がこれまでの子育ての苦労や我が子の成長の様子を紹介したりする場面もありました。中には、涙を浮かべながら我が子を見つめる保護者もいらっしゃいました。

今年の元日は、郡地区公民館の年賀式に参加しました。祝い事は様々ですが、これらの行事を通した「人々の思い」は同じではないでしょうか。子供は、一人一人大きな夢を抱いて生活しています。また、保護者や地域の皆様は、子供の今後の健康や成長を祈っています。「教育に携わる者は、子供の夢実現のために教育活動を充実させ、また、保護者や校区の皆様への期待に応えなければならない」と、祝い事に参加するたびに思うことです。

顛娃小学校は、今年、155周年を迎えます。顛娃小の長きに渡る歴史と伝統、熱心な教育風土の中、今年も「ふるさとと共に歩む顛娃の子」のために、一人一人の夢実現のために、職員一同、誠心誠意努力いたします。今後とも御協力の程、よろしく願いいたします。



子供の作文、詩の紹介

わたしたちのクラス

五年 上赤 心陽

わいわいざわざわにぎやかクラス
毎日元気で明るいクラスです
たまには口げんかもあります

先生にしかられます
わいわいクラスが静かになります
授業中はまじめです

たまには笑わせる人もいます
そんなときはみんなで大爆笑です
わたしはこのクラスが大好きです

にぎやかでよかったなと思います
※ 令和五年十二月二日付け南日本
新聞に掲載されました。

母のくしやみ
顛娃語を学んだ
五年 永野 陸翔

学んでいるときに思い出した
母はくしやみをするたびに
アペーと言う

アペーも顛娃語
おどろいたときの言葉だ
母はくしやみをするたびに

おどろいていたのか
ちよっとおかしくなった
アペー ヒッタマガッター

※ 令和五年十二月十五日付け南日
本新聞に掲載されました。

※ 令和五年十二月十五日付け南日
本新聞に掲載されました。

※ 令和五年十二月十五日付け南日
本新聞に掲載されました。

※ 令和五年十二月十五日付け南日
本新聞に掲載されました。

1月13日(土) きれいな体育館でなわとび発表会開催

1月28日(木)の昼からバレーボールスポーツ少年団の皆さんが、体育館の清掃とワックスがけをしてくださいました。見違えるほどきれいになった体育館で1月13日(土)低中高に分かれてなわとび発表会が行われました。日頃練習している成果を元気いっぱい発揮できたのではないのでしょうか。今後も冬場の体力づくりとしてもなわとび運動をぜひがんばってください。スーリーズの団員の皆さん、なわとび発表会にお越しいただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。



新成人のみなさんが頼娃小学校へ

1月3日(水)の夕方、平成28年度頼娃小卒業生の皆さんが、小学校をおとすれました。知覧で行われた成人式を終え、今は「県外で仕事をがんばっています。」と話すその若者の瞳は、自信に満ちあふれ、大変頼もしく感じました。体育館で自分たちが8年前に入れたタイムカプセルを開け、当時の思い出話に仲間と盛り上がり楽しい時間を過ごしていました。また当時の担任の先生方からたくさんのお祝いの言葉をもらい、涙を浮かべながら聞いている新成人もいました。これからも仕事や夢に向かってがんばってください。そして今後も頼娃小・郡地区のがんばりを応援してくださいね。本当におめでとうございます。

1月7日(日) 出初め式

1月7日(日)の午前中に知覧にて消防団や消防署の方々による新春の行事「出初め式」がありました。寒空の中ではありましたが一斉放水や知覧幼稚園の太鼓のパフォーマンスなど盛大に行われました。

さて、その出初め式はいつからどのような目的で行われるようになったかご存じでしょうか。「出初め式」の歴史は古く、江戸時代までさかのぼるそうです。1656年の江戸で発生した大火災は犠牲者が3万人とも10万人とも言われる当時最大の火災でした。当時の人々は、その復興のために生活は厳しく、疲弊した毎日が続きました。それから2年たった1月初旬、幕府直轄の消防組織「定火消」の一人が、ある神社の前で氣勢をあげ、町の復興を願ったそうです。その様子を見ていた人々は、おおいに励まされました。このことが儀式化され「出初め式」として毎年行われるようになり、徐々に全国に広がったそうです。

寒さも厳しくなり、ストーブなどの暖房器具を使う機会も多いかと思います。空気が乾燥し、火事も起きやすい季節ともなります。定期的な換気と火の取り扱いには、十分気を付けてください。

北陸地方では今年始めの大地震の影響で、多くの方が亡くなり、今も避難所生活を送られている方、苦しい生活を送られている方がおられます。1日も早く日常の生活にもどれるよう願っております。

※ 毎月第3土曜日は「青少年育成の日」、第3日曜日は「家庭の日」、毎月23日は「子ども読書の日」です。
※ 予定は変更になることがあります。予め御了承ください。

【1月】

いじめ問題を考える週間(15~21日)
給食指導強調週間(22~28日)
9日(火) 始業式(給食有)
10日(水) PTA バザー実行委員会
12日(金) 移動図書館
13日(土) 土曜授業
縄跳び発表会
16日(火) 鹿児島学習定着度調査
(5年国・理)
17日(水) 鹿児島学習定着度調査
(5年社・算)
18日(木) 避難訓練(地震)
30日(火) 頼娃中入学説明会(6年)

【2月】

1日(木) 頼娃小学校入学説明会
2日(金) 移動図書館
10日(土) 土曜授業
・音楽発表会(8:40~10:30)
・十才記念式(10:40~11:15) (4年)
※今年度のPTAバザーは、出店数の関係で中止になりました。
家庭学習強調週間(9~15日)
16日(金) 幼稚園との交流 (1年)
22日(木) 移動図書館(返却のみ)
28日(水) PTA 理事会・評議員会
29日(木)
・家庭教育学級閉級式
・学級 PTA・学校保健委員会

【3月】

1日(金) お別れ遠足(全学年)
13日(水) 特別支援学級閉級式
(5校時)
15日(金) 卒業式予行
19日(火) 卒業式準備
幼稚園卒園式・休園お別れ会
22日(金) 卒業式 (4-6年)(給食無)
25日(月) 修了式、離任式(給食無)

